

経営比較分析表（令和4年度決算）

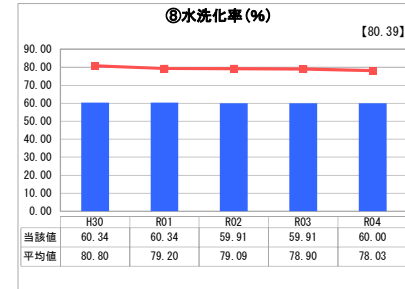
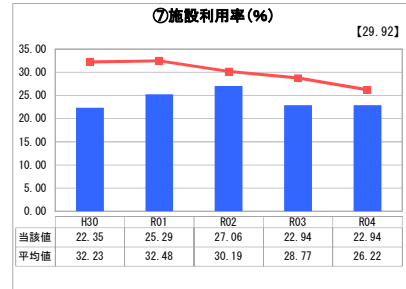
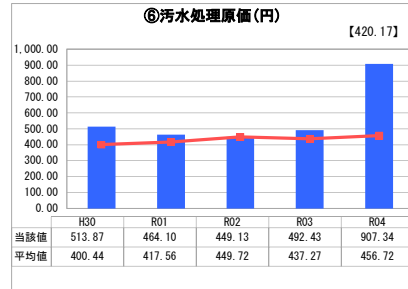
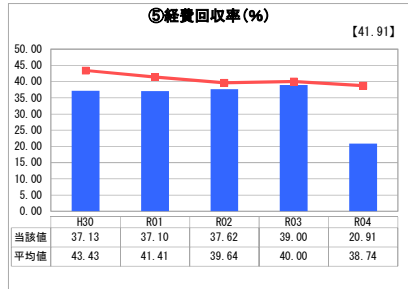
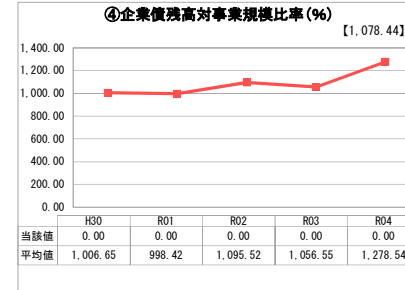
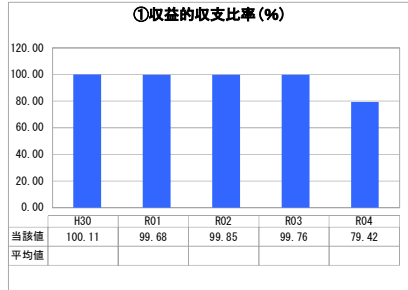
長崎県 対馬市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	漁業集落排水	H2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	0.77	100.00	3,960

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
28,452	707.42	40.22
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
215	0.11	1,954.55

グラフ凡例	
■	当該団体値 (当該値)
—	類似団体平均値 (平均値)
□	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

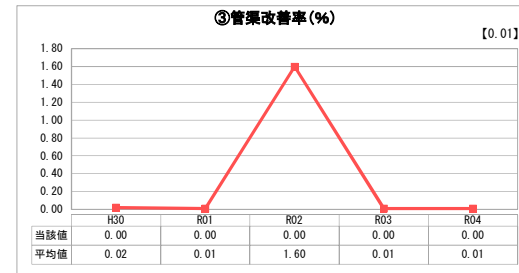
1. 経営の健全性・効率性について

①100%を大幅に下回っており、早急な改善が必要である。本年度の数値が下振れした要因として、地方公営企業法適用委託料の増があり、これに伴い地方債を発行し、収入としたためである。
 ②20.91%であり、使用料収入で経費を賅っていない状況である。本年度大きく下振れした要因として、地方債発行により経費を賅っているためである。
 ③近年は横ばいであるが、類似団体と比較し、下回っている状況である。世帯構成の変化により処理量が減少しているため、今後も下落傾向であると推測される。
 ④60%と横ばい状態である。使用料増加と環境保全の観点から普及活動を進めなければならない。

2. 老朽化の状況について

平成15年10月に供用を開始し19年が経過しているが、老朽化の状況について、現状では大きな問題はなく、今後も長期的な財政計画の経費の節減に努めながら適切に施設を管理していく必要がある。

2. 老朽化の状況



全体総括

本市漁業集落排水処理施設事業は、1地区のみの事業であり、人口減少や節水意識の向上に伴い有収水量が減少している。新たな加入者は本年度1件のみであり、今後の普及率向上は厳しいものと考えられる。そのため、経費削減、事務簡素化を一層進め、経営状況の改善に努めなければならない。施設の維持管理に関して、適切な修繕、改修を進め、使用年数を延伸し、「施設の長寿命化」に努め、公共用水域の水質保全、快適で文化的な生活環境を確保する。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。